

はばたき21

通信

2012. 9
No. 24

「男女平等」は
もう当たり前？

聞いてみました！
男女平等推進プラザ
「はばたき21」
利用者の声

INFORMATION

●2012 男女平等推進フォーラム

9/29(土)～9/30(日)

▼講演会

講師：山本コウタローさん

「女(ひと)と男(ひと)のよりよい関係」

9/30(日) 午後2時開演

●はばたき21 相談室

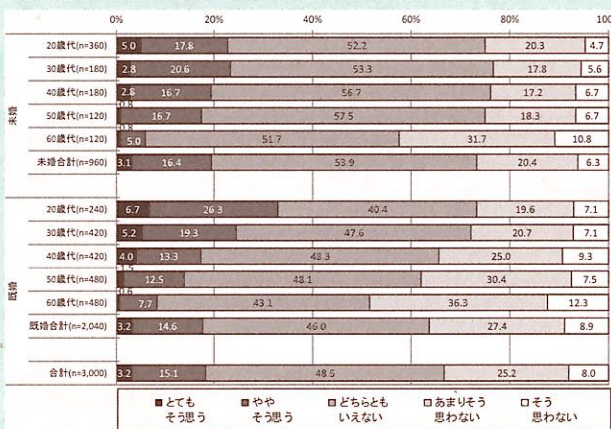
これらの写真は、男性向け講座「パパ(男性保護者)と遊ぼう！0歳児とのふれあいあそび」の参加者の手を撮影させて頂いたものです。

「男女平等」はもう当たり前？

仕事 × 家事

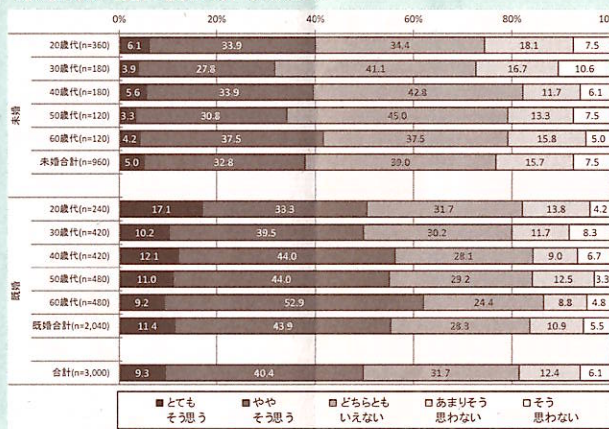
男性の回答

(結婚したら) 妻には、できるだけ稼いでもらいたい



男性の回答

家事は、主に妻にしてほしい



女性の回答

(結婚したら) 自分もできるだけ稼ぎたい



女性の回答

家事は、主に自分がしたほうがよい



●内閣府男女共同参画局「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告書(平成24年4月)より

男性向け講座「パパ(男性保護者)と遊ぼう! 0歳児とのふれあいあそび」実施日: 2012年 6月30日 参加人数: 男性保護者 16人

アンケート回収: 男性 16人 (20代: 1人 30代: 10人 40代: 4人 50代: 1人)

「育児・家事は主に妻にしてほしい？」

育児がはじまったばかりの0歳児のパパのホンネを聞いてみました!

育児



そう思う

- 子どもとの時間が長い。(30代) ●共働きで育児をしていく予定なので、産休・育休から復帰するまでは子どもとの時間を増やしてほしい。(30代) ●幼児期の触れ合いが成長に重要な。(30代) ●母性にはかなわない。(40代) ●母親の愛情を感じてほしい。(40代) ●子どもの成長によいと思う。(40代) ●一度しかないから。(50代)

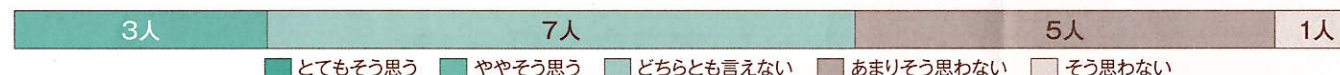
どちらとも言えない

- 仕事をしたらがんばってもらいたい。(30代) ●共働きのため。(30代)

そう思わない

- 一緒に育児をやりたい。(30代) ●とはいえ、授乳などできないことが多いので、申し訳ない。(40代)

家事



そう思う

- 苦手だから。(30代)

どちらとも言えない

- 手が空いている方がすばいと思う。(30代) ●自分ががんばりたい。(30代) ●妻の気に入るようにするのが難しい。(40代) ●分担できるところを分担すればよい。(40代) ●自分でできることはやっていきたい。(40代) ●共働きなら家事は協力すべき。(40代)

そう思わない

- 余裕がある方がやればよい。(30代) ●協力していきたい。(30代)

「男女共同参画週間」パネル展

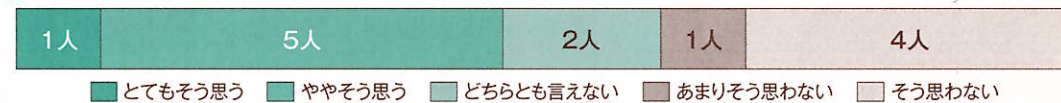
実施日: 2012年 6月23日~6月29日

男女平等推進プラザ「はばたき21」では、「男女共同参画社会基本法」が公布・施行された6月23日からの1週間の「男女共同参画週間」に合わせて、毎年パネル展を開催しています。

今年は、内閣府の「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告の一部を展示し、来場者にアンケートを実施しました。

アンケート回収: 男性 13人 (20代: 1人 30代: 3人 40代: 3人 50代: 1人 60代以上: 5人)

Q1: (結婚したら) 妻には、できるだけ稼いでもらいたい



そう思う

- 金銭面のサポートがあるのは有難いことだが、それ以上に働くことで自立した人でいてほしい。ただ、未婚の今はそう思いますが、結婚後もそう思い続けるかはわかりません。(20代)
- 外で働くのは、経済的にも本人の精神的にも良いと思うため。(30代)
- 経済的に楽になるから。(30代)
- 自分に経済力がないから。(40代)
- お互いの買いたいものを遠慮なく買える。(60代以上)

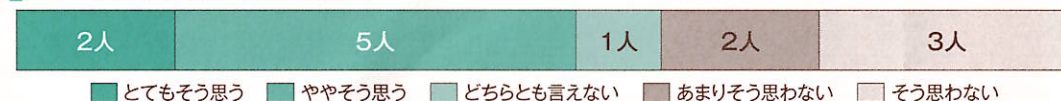
どちらとも言えない

- 家庭と仕事のバランスを考えてもらいたい。(30代)

そう思わない

- 男は外で稼ぐのが仕事。(50代)
- 頭がこれ以上上がらなくなります。(60代以上)
- 妻は家にいた方がいい。(60代以上)
- 妻は家庭を守ってこそ、男性が安心して仕事に専念できるから。(60代以上)

Q2: 家事は主に妻にしてほしい



そう思う

- 洗い物等は手伝いたい。(30代)
- 料理などは自分でできないので。(30代・40代)
- 自分でできないので。(30代)
- 自分の料理が下手なので。(40代)
- 家庭は妻に守ってもらおう。(50代)
- 女性は男性の仕事の厳しさを知らないと思う。男性も仕事の辛さを家庭では言わない。(60代以上)

どちらとも言えない

- 一人残されたときのトレーニングも必要。(60代以上)

そう思わない

- “主に”ではなく、“共に”サポートし合えば良いですね。お互いの無理のない範囲で分担し合えば良いと思います。(20代)
- 自分でできるから。(40代・60代)
- (家事が)好きな人ならやってもらいたい、嫌いな人なら、自分でやった方が、気が楽である。何も女の人が家事専門の人ではないので。(60代以上)

アンケートの結果から

育児世代は、育児も家事も協力してやりたいという気持ちはあるものの、「妻の気に入るようにするのが難しい」など、妻の方に、育児・家事のこだわりがあって、手を出しづらい状況もあるようです。

また、「妻は家庭を守ってこそ、男性が安心して仕事に専念できる」といった性別役割分担を肯定する声は、60代以上の男性に目立ちます。

INFORMATION

2012 男女平等推進フォーラム開催 9/29(土)～9/30(日)

●講演

ミニライブ
付き

講師：山本コウタローさん
(フォークシンガー・白鷗大学教授)

「女(ひと)と男(ひと)の
よりよい関係」

日時：9/30(日)

午後1時半開場 午後2時開演

場所：生涯学習センター2階

ミレニアムホール

※手話通訳・要約筆記・

ヒアリンググループ(磁気グループ)

託児(要予約)あり



入場無料

当日先着300名

●ワークショップ

●作品展示

9/29(土)～9/30(日)

場所：男女平等推進プラザ
「はばたき21」
(生涯学習センター4階)

はばたき 21 相談室

ひとりで悩んでいませんか？ どうぞお気軽にご相談ください。

こころの中のモヤモヤ、イライラや、人間関係、自分の生き方、家族のことなど…
ひとりで抱えこまずに、まずはお電話ください。

●こころと生きかたなんでも相談

火・土 10時～16時

水・木 17時～21時

～電話・面接どちらも可～

※面接相談は女性のみ。

電話相談はどなたでもご利用頂けます。

☎03-5246-5819(予約専用)

こころと生きかたなんでも相談は、
託児をご利用いただけます。

(火曜日・土曜日のみ)※要予約

女性のカウンセラーが相談に応じます。

●女性弁護士による法律相談

第2水曜日 13時～16時

第3木曜日 10時～13時

第4火曜日 16時～19時

～面接相談(女性のみ)～

☎03-5246-5819(予約専用)

●DV専門電話相談

毎週水曜日 13時30分～16時30分

～電話相談のみ～

予約不要 1回30分以内

☎03-3847-3611

秘密は
守ります

相談は
無料です

編集・発行：台東区立男女平等推進プラザ 「はばたき 21」



男女平等推進プラザは、すべての区民が、性別にかかわらず個人として尊重され、男女が対等な立場であらゆる活動に参画し、喜びと責任を分かち合う男女平等参画社会の実現を目指す区民の拠点施設です。愛称の「はばたき 21」は、その理念に向けて「はばたく」という意味が込められています。

場 所 台東区西浅草3-25-16
(台東区生涯学習センター4階)

電 話 03-5246-5816
※休館日以外の9時～17時

開館時間 9時～22時

休館日 第1、第3、第5月曜日
(祝祭日にあたる場合はその翌日)
年末年始
(12月28日～1月4日)

ホームページ

はばたき21

検索